

株式会社大塚商会

企業コメント

—昨年秋の米国金融危機に端を発した世界不況は長期化の様相を呈していますが、にわかに「グリーンIT」が景気回復の鍵としてクローズアップされてきています。

私どものようなシステムプロバイダーには、「景気回復」という大きな使命が新たに課せられたこととなります。実際、国際組織が発表する世界のIT化ランキングでは、日本は常に15位前後の低い位置にあり、特に中堅・中小企業のIT化が遅々として進んでいません。未だに旧来の労働集約型産業構造が残存しており、長時間労働や物理的作業による健康や環境への悪影響、国際競争力の低下による業績の悪化を招いています。

かかる状況下、私たち大塚商会は、中堅・中小企業のIT化をさらに推進するとともに、新たにLEDの普及を重点施策として加え、今般抜本的に強化された省エネ法への適合策も大胆に打ち出してまいります。一方、社会貢献活動におきましても、今年は特に障がい者支援を強化し、法定雇用率の確保はもちろんのこと、例年を大幅に上回る各種支援を実行します。

このように大塚商会はビジネスと市民活動の両面で、サステナブル社会の構築にさらに大きく貢献してまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。